

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成17年12月22日(2005.12.22)

【公表番号】特表2004-524198(P2004-524198A)

【公表日】平成16年8月12日(2004.8.12)

【年通号数】公開・登録公報2004-031

【出願番号】特願2002-584311(P2002-584311)

【国際特許分類第7版】

B 4 1 M 5/26

G 1 1 B 7/24

G 1 1 B 7/26

【F I】

B 4 1 M 5/26 Y

G 1 1 B 7/24 5 1 6

G 1 1 B 7/24 5 2 2 A

G 1 1 B 7/26 5 3 1

【手続補正書】

【提出日】平成16年12月16日(2004.12.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

有利に透明な、場合により既に1つ又は複数の反射層で被覆された基板を有し、この基板の表面上に光により書き込み可能な情報層、場合により1つ又は複数の反射層及び場合により保護層又は他の基板又はカバー層が設けられていて、青色光、赤色光又は赤外線、有利にレーザー光により書き込み及び読み出すことができ、前記の情報層は吸光性化合物及び場合により結合剤を含有する光学データ記録媒体において、吸光性化合物が少なくとも2つの同じ又は異なる発色中心を有し、かつ340~820nmの範囲内に少なくとも1つの吸収極大を有することを特徴とする、光学データ記録媒体。

【請求項2】

吸光性化合物が少なくとも2つの同じ又は異なる発色中心を有することを特徴とする、ライトワニス型光学データ記録媒体の情報層中での、340~820nmの吸収極大_{max}を有する吸光性化合物の使用。

【請求項3】

有利に透明な、場合により既に1つの反射層で被覆された基板を、場合により適当な結合剤及び添加剤及び場合により適当な溶剤と組み合わせた吸光性化合物で被覆し、場合により反射層、他の中間層及び場合により保護層又は他の基板又はカバー層を設けることを特徴とする、請求項1記載の光学データ記録媒体の製造方法。

【請求項4】

青色光、赤色光又は赤外線、特にレーザー光で書き込まれた、請求項1記載の光学データ記録媒体。